

令和6年度 第1回学校運営協議会議事録（発信者ごとの要点議事録）

日時：令和6年4月27日（土）
場所：田無第一中学校 校長室
出席者：瀬沼 洋子委員 鶴野 美代子委員 紺野 愛子委員 鈴木 隆文委員 小野 千代乃委員 辻 康一委員 歌田 多恵委員 欠席者1名 出席者が過半数を超えているため、本会議は成立
委員 第1回目の学校運営協議会を始めます。会長が選任されるまで、副校長が議事進行を務めます。 配付資料の確認 <ul style="list-style-type: none">・ 西東京市立田無第一中学校運営協議会委員名簿・ コミュニティースクール2018・ 西東京市学校運営協議会規則・ 西東京市立田無第一中学校関係者評価委員会設置要項・ 学校経営方針・ 学校だより・ 夏休み学習教室 実施要項・ 第2学年職場体験 実施要項・ 職場体験先紹介の依頼・ 令和6年度年間行事予定・ 令和5年度学校案内・学校要覧・ 「デジタル・シティズンシップ教育の推進」 西東京市学校教育研究奨励事業 1年次リーフレット・ 「みんなの幸せをもとめて」（東京都教育委員会） 人権啓発学習資料令和6年3月
次第1 校長挨拶 この度は、委員を引き受けてくださったことに大変感謝しております。 コミュニティースクールについての概要説明 3つの機能 <ul style="list-style-type: none">①学校運営の基本方針を承認する②学校運営について意見を述べることができる。③教職員の任用に関して意見を述べるができる。
次第2 委員自己紹介 委員 さまざまな形で地域を関わってきています。田無一中とも地域として関わって行けたらと思っています。 委員 育成会でお世話になっております。さまざまな方にお手伝いをいただきながら長く続けてきております。 委員 育成会の会長と地域コーディネーターを務めています。子どもも田無一中にお世話になっています。保護者としてのお話をしていきたいと思います。昨年度から放課後カフェを再開したが、子どもたちのためにいろいろとやっていきたいです。中学生との関わりを協議会の委員の方と連携して広げられたらと思います。 委員 入学式に参列させていただきましたが、自身も田無一中の卒業生です。地域の病院で働いています。災害拠点病院は地域とのつながりを作ってやっていきたい。柳沢中学校でがん教育を始めて、今では西東京市の全ての中学校でやっ

ています。

委員 最近近所を通りかかる一中生が挨拶をしてくれるようになりました。地域の高齢者を支援しています。コーディネーターとなっていますが、できることをやっていきたいと思います。

次第3 会長選出

西東京市学校運営協議会運営規則第10条第1項に、協議会に会長をおき、委員の互選によって定めることとなっています。

会長を高橋様をお願いしたいが、どうか→ 了承

委員 この後、進行を会長をお願いしたいのですが、欠席のため、このまま副校長が進行を務めます。

次の議題に行く前に、議事録の確認をします。公開の対象となりますが、全文記録と要点記録がありますが、要点記録でよいですか→ 了承

次第4 学校経営方針について

校長より、学校経営方針について説明

学校教育目標

「自ら考え、ねばり強くやりぬく生徒」

「決まりを守り、思いやりのある生徒」

「心身ともに健康な生徒」

「伝統を尊重し、郷土を愛する生徒」

目指す学校像について

昨年度からの変更点→生徒だけでなく教職員も大切にされる学校にしていきます。

子どもたちへも影響すると考えています。

「地域とともに培う学校」地域との結びつきを強くし、地域とともに子どもたちを育てていきます。

昨年度 SWOT 分析を行いました。田無一中の強みと弱点、置かれている状況を振り返り、学校の課題を明らかにしました。

不登校生徒の割合が多いため、出現率を減らしていきます。

具体的な取組について

①授業を大切にする。学ぶ楽しさを感じさせる。

教員も評価の研修を行いました。

全員が研究授業を行う予定です。

生徒による授業評価アンケート（年2回）を実施します。

②相談体制を充実させる。

教員と生徒が行う面談をこれまでも行ってきましたが、それに加えて、タブレットのフォームを活用した相談体制を整えました。

どの学級でも同一の内容を学級開きで話をしました。

スクールカウンセラーの活用。

③行事の精選

子どもにとって行事は意味のあるものですが、行事の連続では疲弊してしまうこともあります。考査の持ち方も今後検討していく予定です。

ECRS を用いた業務改善にも取り組んでいます。それを活かし、本当に必要なものを見極め、形を変えている行事もあります。

運動会の会場について、他の場所も検討しましたが、いろいろなことを考えると実施することが難しいと考え、今年度は本校のグラウンドで実施します。

合唱コンクールについては、今年度は、ルネこだいらで実施します。

学校経営方針の承認→出席者全員が賛成。承認された。

次第5 情報交換

①夏休み学習教室について

学習習慣の定着を目指した取組。大学生や地域の方々等、協力者の紹介を依頼。

委員 コロナのころ、補助金が出て、こういった取組をやったことがありました。少しでも謝金があれば、やってもらえる大学生もいるかもしれません。依頼しやすいです。

②第2学年 職場体験について

令和6年度9月11～12日2日間で実施予定。

昨年度も行ったが今年度できないところもあるため、体験先をもう少し増やしたいと思っています。学校の先生ではない大人と接する貴重な機会と考えています。

委員 生徒は希望のところで体験ができるのですか。

委員 全員が第1希望のところというわけにはいきませんが希望をとって調整します。

委員 教え子の中でも、職場体験がきっかけとなって実際その職業についてのケースがありました。受け入れてくださる職場にはご迷惑をおかけしますが、お願いできたらと思います。

委員 日にちは変更できないでしょうか。

大きいスーパーでなく、農家での体験は魅力を感じてもらえると思います。地元の人たちが野菜を運び入れるところから関わるのでよい体験になると思います。

委員 知り合いの方からの紹介でもよいので、ぜひ紹介していただきたいと思います。

③デジタル・シティズンシップ教育について

委員 昨年度から西東京市の研究奨励校として田無一中で取り組んでいる研究の一年目のリーフレットです。生まれたときからデジタルに触れている世代の子どもたちにとって、活用方法を学び、社会に参画していく能力を育成することが必要と考えています。先日も「メディアバランス」についての授業を行いました。

④みんなの幸せを求めて

委員 P T Aや地域の方々に配布するよう届いたものです。

次第6 その他

委員 今後の予定について

連絡はメールでお送りします。

委員 (最近テレビでやっていたドラマを見て感じたこととして)

病院でも同じですが、やはり職員が充実して、余裕をもっていないと生徒に温かく接することができないと思います。ぜひ頑張ってもらいたいと思います。

委員 小学校ではもともと育成会など地域との連携が多くあるが、中学校はあまりないの

で、地域と学校をコーディネーターとしてつなぐのが難しいと聞いています。学習に力を注ぐ傾向があるので、そこで地域が関わるバランスが難しいと思います。何をしたらよいか難しいです。今後、他の中学校での取組を手本に一中独自の取組ができていくといいなと思います。放課後カフェなど協力して行けたらと思います。がん教育など保護者も参加することで一緒に考えて行く機会があるとよいです。

委員 学校でやったがん教育と同じ内容を病院で行いました。

委員 改めて大人になって学習したり、話を聞いたりする機会があれば嬉しいです。

委員 要望があればやります。

委員 学校公開のときに重ねて実施することで保護者の方も参加しやすい方法を考えます。

委員 子宮頸がんのワクチンについても保護者の方にも参加していただいて講演できればと思います。

委員 保護者から子どもへ話をすることが難しいことでも、授業があることによって話題にしやすくなることもあると思います。

委員 保護者通知の中に、保護者の方にも参加していただけることを記載するようにします。

委員 放課後カフェについても今年度は回数を増やしていき、生徒たちにも浸透させていきたいです。地域との関わりという点では、昨年度から再開しているボランティア活動を積極的に受け入れていきたいと思います。

委員 近隣にも引きこもってしまって外に出ない人がいるようです。保護者も困っているようですが、どうしたらよいかわからない人もいると思うので、アドバイスをしてあげられるといいなと思います。

委員 市でも講演会など行っていますが、通知が届きづらいようです。

本校では不登校生徒について、学校外の関係機関につながっている生徒が多いです。

委員 保健室登校は1時間までと聞いたことがありますが、学校でなくても行ける場所があると良いと思います。

委員 都の予算で不登校巡回教員が配置されていますので、今後活用方法を検討していきます。

委員 不登校の児童と関わる人が多いのですが、小学校から不登校になっていると中学校で通学することが難しいことも多いようです。小学校でもキャリア教育を行っているので、中学校との連携を深め、中学校の魅力を伝えていきたいと思っています。

以上を持ちまして、第1回学校運営協議会を終了いたします。